



北見市



白花豆とキャラクター「白花マメ太郎」

「わが村は美しくー北海道」運動第8回コンクール応募団体

るべしべ白花豆くらぶ

【北見市】

収穫量日本一の白花豆の魅力を発信

はじめは？

生産量日本一の白花豆のPRと消費拡大及び利活用促進、並びに地域の活性化を目的として2015年に発足しました。会員は、農業者12名、菓子店2名、飲食店2名、温泉旅館1名、商工会議所1名の18名で構成されています。

白花豆の栽培は、竹差しやニオ積み、脱穀作業など、大変労力を要する作物です。高級食材として主に首都圏などに出荷され、利用されていますが、地元では煮豆を食べるくらいで、料理の幅が少ないことも事実です。

様々なイベントや他団体との連携を通じ、その利活用の幅を広げ、白花豆のさらなるブランド化を目指しています。

おもな活動

「料理分野」では、地元菓子店が白花豆を使ったスイーツを開発したり、料理講習会を開催して、料理レシピを普及したりしています。

「植栽分野」では、白花豆のアーチを作ったり、グリーンカーテンを設置したりして、景観として親しんでもらっています。また、白花豆の種豆を配布して、白花豆栽培の普及も図っています。

「観光分野」では、地元の人たちを対象に、生育観察会や収穫体験メニューを企画したり、観光客を対象に、白花豆畑を歩くガイドツアーも行っています。



イベント出店の様子

ここが自慢

【白花豆の美しい景観にも注目！】

白花豆はおいしく栄養価の高い食材であるばかりではなく、7月下旬になると、白い可愛らしい花を一斉に咲かせ、その景観は留辺蘂の代表的な風物詩の一つとなっています。そうした景観の美しさを伝えようと、公園や水族館にアーチを作ったり、ホテルや銀行の外壁にグリーンカーテンを作る等の活動が盛んに行われています。



生育観察会での様子

連絡先

代表者名：森谷 裕美さん／設立：2015年／会員：18名

住所：-

電話番号：-

F A X：-

E-mail：-

U R L：<http://shirohanamame.jp>